**論文** ***ORIGINAL ARTICLE***

校閲用原稿提出時は，著者の情報を隠すために，黄色マーカーの部分の文字は，同じスペース分の○（白丸）で置き換えておく。

論　文

（1行改行，行間固定値18 ポイント）

植生基盤の硬度および…… エゾマツ（*Picea jezoensis* Carr.）の生育

（1行改行，行間固定値18 ポイント）

題目～所属が2行にまたがる場合は，きりの良いところで改行しても構わない

緑化太郎\*1)・緑　花子2)

（1行改行，行間固定値18 ポイント）

1. ○○大学大学院農学研究科　Graduate School of Agriculture, ○○○○ University
2. ○○植物生態研究所　○○○○ Research Institute of Plant Ecology

（1行改行，行間固定値14 ポイント）

摘要：○○用紙全体の余白：上35 mm，下30 mm，左右16 mm○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○「摘要：」や「キーワード：」という見出しはMSゴシック太字，8.5ポイント○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○摘要やキーワード本体は，8.5ポイント，行間固定値12 ポイント○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○摘要は300字以内，1段落（改行しない）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○…。

キーワード：植生基盤，土壌硬度，エゾマツ，…　6語以内

（1行改行，行間固定値12 ポイント）

RYOKKA, Taro and MIDORI, Hanako: The hardness of the planting ground and … for the relationship of the growth of *Picea jezoensis* Carr.英文タイトルのみ太字にする。9ポイント，行間固定値12 ポイント

Abstract: 「Abstract:」や「Key words:」という見出しはCentury太字，8.5ポイント，**行間固定値12 ポイント**○○○○○○○○○○○○○○○AbstractやKey words本体は，Century，8.5ポイント○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○改行せず100語以内○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

Key words: planting ground, soil hardness, *Picea jezoensis* Carr.…　6語以内。普通名詞は小文字で始める

（1行改行，行間固定値 14ポイント）

1.　はじめに（行間を2行に設定する）

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○本文：9ポイント，27字×48行×2段組の設定○○○○○○段間4～6 mm○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○全角MS明朝，英数字・記号はCentury○○○○○○○○○句読点は「，」と「。」○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

2.　材料ならびに方法2の後，スペース

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

2.1　供試吹付材料および供試植物　2.1の後，スペース

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

2.1.1　供試吹付材料　2.1.1の後，スペース

1)　主基盤材

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○（この位置は天でない。図表写真を入れない）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○学名初出は命名者名も入れる○○○○○○○○○○○○○○エゾマツ（*Picea jezoensis* Carr.）○○○○○○○○○○○以降は省略：エゾマツ，または*P. jezoensis* ○○○○○○○生物名：和文はカタカナ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

\* 連絡先著者（Corresponding author）：〒000-0000　○○○○○○○○○○○○○　E-mail：○○○○@○○○○○○○○

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○2)　調査地点

調査は、大阪府堺市の○○○株式会社○○○○○○○農場都道府県と市郡などは必ず記述、著者情報は○に置き換える○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○長さ50 m，傾斜角約40ºの法面に，○○○○○○○○○○○数字と単位の間には半角スペースを入れる○○○○○○○○ただし，º，%の場合には半角スペースを入れない○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○



図-1　和文表題，MS明朝，8.5ポイント，左詰め（「図-1」は太字）

Fig. 1　英文表題，Century，8.5ポイント，左詰め（「Fig. 1」は太字。スペースを入れたあとに表題を記入する。複数行にわたる場合は，インデントして折り返す。**行間12p**）

（図表と本文の間を1～2行空けて区別を明確にする。）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○図・表・写真の挿入位置：天・地（ページ上・下部分）○○本文中には挿入しない○○○○○○○○○○○。

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○文献引用例○○○1, 3, 4-6)○。

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○図-1ハイフンあり（図1ではない）○○○○○○○○○○○表-1ハイフンあり（表1ではない）○○○○○○○○○○○写真-1ハイフンあり（写真1ではない）○○○。

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○注記は本文中に収めることとし，引用の形をとらない○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。



写真-1　和文表題：MS明朝，8.5ポイント，左詰め（「写真-1」は太字）

Photo-1　英文表題，Century，8.5ポイント，左詰め（「Photo 1」は太字。スペースを入れたあとに表題を記入する。複数行にわたる場合は，インデントして折り返す。**行間固定12ポイント**）

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○を式1に示す。



　数式はセンタリングし，式番号は括弧書きで右詰めにすること。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

表-1　和文表題：MS明朝，8.5ポイント，左詰め（「表-1」は太字）

Table 1　英文表題，Century，8.5ポイント，左詰め（「Table 1」は太字。スペースを入れたあとに表題を記入。複数行にわたる場合は，インデントして折り返す，**行間12p**.）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Tree ID | Tree height growth (cm) | Diameter growth (mm) |
| A | 17.9 | 2.3 |
| B | 22.5 | 3.5 |
| C | 31.0 | 3.6 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

（1行改行，行間1行）

謝辞：○○投稿時には記載せず，必要なスペースのみ確保する。掲載決定後の正原稿を提出する際に記載する。「謝辞：」はMSゴシック太字○○○○○○○○○○○○。

引用文献

1. 中西　哲 (1977) 群落の生活型構造. 伊藤秀三編, 群落の組成と構造, 朝倉書店, pp. 193-251.
8.5ポイント，行間固定値12ポイント
著者名の1文字目と2行目以降の先頭の文字をできる限り揃える。
引用順ではなくアルファベット順であることに注意
2. 日本緑化工学会編 (1990) 緑化技術用語事典. 山海堂, 280 pp.
3. 大手桂二 (1989) 山腹緑化施工地の評価手法に関する研究. 緑化工技術, 14(1): 12-20.
4. Tobias, D. J., Yoshikawa, K., Ikemoto, A. and Yamaguchi, H. (1994) Seasonal changes of leaf chlorophyll content in the crowns of several broad-leaved tree species. J. Jpn. Soc. Reveget. Tech., 20(1): 21-32.
5. 山中典和・王　林和・吉川　賢 (2000) 中国内蒙古毛烏素沙地における臭柏(*Sabina vulgaris* Ant.)更新場所の微環境. 日本緑化工学会誌, 25: 427-430.
6. 環境省. (更新: 2014年8月1日) “特定外来生物等一覧”. 環境省ホームページ. http://www.env.go.jp/nature/intro/
1outline/list/index.html (参照: 2014年8月8日).
7. 気象庁. “過去の気象データ検索”. 気象庁ホームページ. http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php
(参照: 2014年8月8日).

（1行改行，行間固定値12ポイント）

(2019年○月○○日受理)

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

受理年月日は，受理を通知された後，完成稿に記入。投稿時は括弧のみ記載。

最終ページは左右段の下端を揃える。（下端がきれいに揃わない場合があるため，1行のずれは問題ないこととする。）